

共同研究報告書

研究課題：歯周組織における *Tenomodulin* 機能の解明

研究代表者：東京大学大学院工学系研究科教授 鄭 雄一

再生医科学研究所共同研究者：宿南 知佐

研究経過及び研究成果：

マウス歯周靭帯組織における *Scx* の発現を確認した。*ScxGFP* トランスジェニックマウスにおいて GFP 蛍光発現を指標に発現部位の特定を試みた。GFP 蛍光は自家蛍光のために観察が困難であったため、免疫染色法にて抗 GFP 抗体を用いる事で観察を試みている。*Tnmd* 発現は歯周靭帯の発達に合わせて発現している事が予想されるため、現在は GFP を指標として *Tnmd* 発現の見られる時期の周辺を検索している段階である。

研究成果の公表：

解析終了後に論文投稿予定である。